

## 【企業概要】

本 社：〒760-0062 高松市塩上町1-3-6／TEL:087-862-5121／FAX:087-862-5120

設 立：昭和31年3月23日

資 本 金：2,300万円

代 表 者：代表取締役 山本 和彦

従業員数：40名（男35名、女 5名）

事業内容：調査ボーリング、土質試験（三軸圧縮試験他）、原位置試験（平板載荷試験、砂置換・水置換）、孔内試験、災害対応（現地踏査、地すべり監視システムの構築）、環境（土壤汚染調査）、火山灰分析、既設アンカー健全性調査、地すべり防止工事、のり面工事、さく井工事

## 【企業紹介】

当社は、1956年（昭和31年）、香川県高松市に地質調査業専門の内場地下工業として誕生し、平成3年には「株式会社ナイバ」へ社名変更して、2021年（令和3年）に創立65年を迎えました。

昭和30年代の創生期は、ボーリング調査を中心に社業を進めるとともに、「香川県地質図 縮尺1/10万」の作成にも協力し、昭和37年には初版を発行しました。

昭和40年～60年代は、瀬戸大橋・ダム・トンネル・電力施設関係など公共事業の拡大に伴う地質調査では、ボーリングコアの採取率向上、および地質解析の向上に努めてまいりました。

平成に入ると、防災や斜面災害の調査・解析や対策工事、活断層・火山灰調査など日本列島で想定される自然災害の業務、土壤汚染など環境問題、さらにのり面工事など防災対策にも携わってきました。

65年を越える歴史の中で社員が作り上げた社風は「技術と信用」であり、それを発展させるべく日々研鑽し、「地域社会に貢献」することが責務と考えております。

「考える集団」として、見えない地盤の構造を明らかにすることに歓びを感じながら、地質・地盤調査の会社として、信頼できる調査報告を提供し、持続可能な社会の実現に向けて努力したいと思っております。

(ボーリング調査)



(アンカーのり面のリフトオフ試験)



(吹付法枠工)



## 【安全衛生活動】

ここ数年間に若い社員が入社し、ボーリングのオペレータも増えてきました。

弊社は安全確保のため、毎月、社内独自の安全パトロールを実施しています。安全パトロールは、現場経験の豊富なベテラン社員が担当し、KY活動をはじめとする打合せ点検の方法、作業環境、作業行動、保護具、安全通路など、作業全般についてチェックしています。パトロール後には、講評とともに改善点があれば指導し、更に安全意識の持ち方、考え方についても分かりやすく伝えています。パトロールの結果は、ボーリング作業を行う工務部、管理を行う技術部、愛媛支店など全社へ水平展開しています。

この3年間、コロナの影響で開催できていませんが、これからも1年に1回の安全大会で、ヒヤリハットや事故事例について話し合い、“誰も事故に遭わない、遭わせない”を念頭に作業してまいります。（山本）